

プッシュトーク

プッシュトークとは	68
プッシュトーク発信する	68
プッシュトーク着信する	70
プッシュトーク電話帳に登録する	70
プッシュトーク電話帳から発信する	70
プッシュトーク電話帳を削除する	71
プッシュトークの発着信について設定する	71

プッシュトークとは

プッシュトークキー (📞) を押してプッシュトーク電話帳を呼び出し、相手を選んで再び📞を押すだけのかんたん操作で、複数の人（自分を含めて最大5人）と通信することができます。📞を押す（発言する）ごとにプッシュトーク通信料が課金されます。

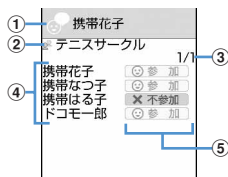
- ・プッシュトークの詳細や対応機種については、ドコモのホームページまたは『ご利用ガイドブック（ネットワークサービス編）』をご覧ください。

❖プッシュトークプラス

自分も含め最大20人までとプッシュトーク通信ができるサービスです。ネットワーク上の共有電話帳を利用したり、メンバーの状態を確認できたりするなど、より便利にプッシュトークをご利用いただけます。プッシュトークプラスをご利用いただくには別途契約が必要です。

※ 操作方法などの詳細については、お申し込み時にお渡しするご案内をご覧ください。

◆通信中画面の見かた



① 発言者欄

表示なし：発言権が空き状態

電話番号／名前※1／「非通知」／？（発言者が特定できなかった場合）：メンバーが発言権を保持している

「自分」：自分が発言している

② グループマーク、グループ名

グループ発信した発信者の画面にのみ表示

③ 参加メンバーリストのページ数

④ 参加メンバー

電話番号／名前※1／「非通知」

⑤ 参加メンバーの応答の状況

📞 呼出中 ※2：呼出中

😊 参加 ※2：呼出に応答し、参加中

✕ 不参加 ※2：応答がない／通信を終了／圏外にいるか電源が入っていない

🚗 運転中 ※2：公共モード（ドライブモード）中

※1 電話帳に登録している場合にのみ表示されます。着信時は着信／受信時動作設定に従います。

※2 3人以上で通信している場合にのみ表示されます。

プッシュトーク発信する

- ・プッシュトーク発信の番号通知は、発信者番号通知設定または電話帳データの発信番号設定に従います。
- ・番号通知方法の優先順位→P41

1 電話番号を入力

電話帳を利用する：📞 ▶ 電話帳検索 ▶ メンバーにカーソルを合わせる

2 📞

相手が応答すると信号音が鳴り、通信が開始されます。

- ・マナーモードやプッシュトークスピーカーホン設定に関わらず、スピーカーホン機能を利用して発信する場合は、📞を1秒以上押しします。

発信ごとに発信者番号通知を設定する：

① 📞 ▶ 📞

- ・電話帳から操作する場合は、📞 [1] [1] を押しします。

② 発信方法欄を選択 ▶ [3] ▶ 番号通知欄を選択 ▶ [1] ~ [3]

③ 📞

3 プッシュトークで会話する

🔊：スピーカーホン機能のON／OFFの切り替え

🔊／サイドキー [▲▼]：受話音量調整（音量設定の「受話音量」に反映）

- ・FOMA端末を閉じると、マナーモードやプッシュトークスピーカーホン設定に関わらずスピーカーでの通信になります。背面ディスプレイには発言者が表示されます。

発信する：

① 発言者欄の空きを確認して📞を押し続ける

発言権を取得すると発言権取得音が鳴り、発言者欄に「自分」と表示されます。

- ・他のメンバーが発言中は、📞を押しても発言権取得失敗音が鳴り、発言できません。
- ・発言権取得音が鳴った時点から発言者にプッシュトーク通信料がかかります。

② 📞を押したまま発言する

- ・1回の発言権を取得している時間には限りがあります。発言権を長く取得していると発言権開放予告音が鳴り、その後発言権が開放されます。

③ 発言が終わったら📞を離す

発言権開放音が鳴ります。

4 通信が終わったら📞

✓お知らせ

- ・FOMA端末を開いている状態で発信してください。閉じている状態では発信できません。
- ・通信中に一定時間発言権の取得者がいない場合、通信は終了します。
- ・プッシュトークでは、緊急通報（110番、119番、118番）はできません。
- ・クイックダイヤルを利用して発信するには、FOMA端末電話帳のメモリ番号0～99を入力して $\boxed{\text{Q}}$ を押します。プッシュトーク電話帳に登録済みの場合はその電話番号に、プッシュトーク電話帳に未登録の場合は電話帳データの1件目の電話番号に発信します。
- ・発信者が電話番号を通知するとメンバー全員の電話番号が通知され、全員に表示されます。通知しないと全員が「非通知」になります。
- ・iモード中に発信すると、iモードは切断されます。
- ・2in1を利用しているときは、Bナンバーではプッシュトークを利用できません。
- ・2in1にONのときに電話帳を利用する場合は、電話帳2in1設定で「B」に設定したメンバーには発信できません。

◆リダイヤル／着信履歴を利用する

- ・リダイヤル一覧画面、詳細画面→P47
- ・着信履歴一覧画面、詳細画面→P47

プッシュトーク発信する： $\boxed{\text{Q}}$ または $\boxed{\text{Q}}$ ▶メンバーにカーソルを合わせて $\boxed{\text{Q}}$

- ・発信対象が複数のときは、複数のメンバーに一斉発信します。→P71

グループ発信からメンバーを選択して発信する：

- ① $\boxed{\text{Q}}$ または $\boxed{\text{Q}}$ ▶該当するグループ発信を選択
メンバー一覧が表示されます。
- ② $\boxed{\text{Q}}$ ▶発信しないメンバーを選択▶ $\boxed{\text{Q}}$ または $\boxed{\text{Q}}$

FOMA端末電話帳に登録する： $\boxed{\text{Q}}$ または $\boxed{\text{Q}}$ ▶メンバーにカーソルを合わせて $\boxed{\text{Q}}$ ▶ $\boxed{\text{4}}$ ▶ $\boxed{\text{1}}$ または $\boxed{\text{2}}$ ▶名前やメールアドレスなどを登録

電話帳登録→P75

- ・登録済みの電話帳データに追加するときは、登録先の電話帳データを選択します。
- ・登録後、プッシュトーク電話帳への登録確認画面が表示されます。

プッシュトーク電話帳に登録する： $\boxed{\text{Q}}$ または $\boxed{\text{Q}}$ ▶メンバーにカーソルを合わせて $\boxed{\text{Q}}$ ▶ $\boxed{\text{4}}$ ▶ $\boxed{\text{3}}$ ▶「はい」

- ・FOMA端末電話帳に登録していないと、プッシュトーク電話帳に登録できません。

グループとして登録する： $\boxed{\text{Q}}$ または $\boxed{\text{Q}}$ ▶グループ発信にカーソルを合わせて $\boxed{\text{Q}}$ ▶ $\boxed{\text{4}}$ ▶ $\boxed{\text{4}}$ ▶グループ名を入力▶ $\boxed{\text{Q}}$

- ・プッシュトーク電話帳に登録していないと、グループ登録できません。

✓お知らせ

- ・グループ着信に応答しなかったり、グループ発信した通信を切断した場合でも、他の参加メンバーが通信を継続している間は、リダイヤル／着信履歴からの発信によって参加できます。ただし、その通信が終了している場合は、新規の発信となります。

◆通信中にメンバーを追加する

発信者は通信中に参加メンバーを追加できます。

- ・発信するメンバーの合計が4人になるまで、メンバーは何度でも追加できます。既に4人に発信している場合、参加していないメンバーを再度呼び出すことはできますが、新規メンバーは追加できません。

1 通信中に $\boxed{\text{Q}}$ ▶追加方法を選択

Pトーク電話帳参照：プッシュトーク電話帳のメンバー一覧が表示されます。→P70

電話帳参照：電話帳検索優先設定に従ってFOMA端末電話帳が表示されます。

履歴参照：リダイヤル一覧が表示されます。

- ・ $\boxed{\text{Q}}$ ：リダイヤル／着信履歴一覧の切り替え

直接入力：電話番号の入力画面が表示されます。
電話番号を入力し $\boxed{\text{Q}}$ を押すと発信されます。

2 メンバーにカーソルを合わせて $\boxed{\text{Q}}$

相手が応答すると信号音が鳴ります。

- ・FOMA端末電話帳またはFOMAカード電話帳の電話帳一覧からメンバーを追加する場合は、追加するメンバーを選択します。
- ・リダイヤルまたは着信履歴の一覧画面でプッシュトークのグループ発信からメンバーを追加する場合は、該当するグループ発信を選択し、メンバー一覧で $\boxed{\text{Q}}$ を押します。追加するメンバーを選択し、 $\boxed{\text{Q}}$ を押します。詳細画面で $\boxed{\text{Q}}$ を押しても追加できます。

✓お知らせ

- ・メンバー追加非対応機種種のメンバーも追加できます。追加メンバーは参加メンバーの画面に表示されます。ただし、メンバー追加非対応機種種を利用している参加メンバーには、追加メンバーは画面に表示されず、信号音も鳴りません。また、メンバー追加非対応機種種では、発信者からのメンバーの追加はできません。
- ・追加メンバーを選択中でも $\boxed{\text{Q}}$ を押して発言権を取得したり、開放したりできます。
- ・追加メンバーはリダイヤルや着信履歴には記録されません。

プッシュトーク着信する

- ・プッシュトークは応答保留できません。

1 プッシュトークが着信する

着信音が鳴り、ランプが点灯または点滅します。
画面には、参加メンバーが一覧表示されます。
発信者には 発信音 が表示されます。

：着信音量調整

2 または

信号音が鳴り、通信が開始されます。

- ・ やダイヤルキーなどを押してもプッシュトークに応答できます（エニーキーアンサー）。
- ・ を押した場合や呼出時間内に応答しなかった場合は、着信を切断します。グループ着信の場合は、参加メンバーの画面には 不参加 が表示され、着信を切断します。
- ・ FOMA端末を閉じているときは、マナーモードやプッシュトークスピーカーホン設定に関わらず、スピーカーでの通話になります。

3 プッシュトークで会話する

操作方法→P68「プッシュトーク発信する」操作3

4 通信が終わったら

他の参加メンバーには信号音が鳴り、画面には 不参加 が表示されます。

プッシュトーク電話帳に登録する

MENU【電話帳／履歴】4

- ・プッシュトーク電話帳に登録するには、FOMA端末電話帳に電話番号を登録しておく必要があります。
- ・2in1がONのときは、電話帳2in1設定で「B」にした電話帳データの電話番号はプッシュトーク電話帳に登録できません。
- ・最大1000件登録できます（登録内容により、少なくなる場合があります）。

1 ▶ ▶ 「電話帳参照」

- ・FOMA端末電話帳に登録していない電話番号を登録する場合は、「直接入力」を選択します。

電話帳登録→P75

2 電話帳検索 ▶ メンバーを選択 ▶ 「はい」

◆FOMA端末電話帳から登録する

1 ▶ 電話帳検索 ▶ メンバーにカーソルを合わせて ▶ ▶ 「はい」

- ・FOMA端末電話帳の詳細画面から登録する場合は、電話番号を表示し、 ▶ を押して「はい」を選択します。

◆グループに登録する

プッシュトーク電話帳に登録したメンバーをグループに登録します。

- ・グループは最大30件登録できます。
- ・1つのグループには、メンバーを最大19人登録できます。ただし、グループに5人以上のメンバーを登録するとグループ一斉発信はできません。グループ一斉発信するには、登録するメンバーを4人以下にしてください。

1 ▶

- ・登録済みのグループにメンバーを登録するときは、操作3に進みます。

2 ▶ グループ名を入力 ▶

- ・全角10（半角20）文字以内で入力します。

グループ名を変更する：グループにカーソルを合わせて ▶ ▶ グループ名を変更 ▶

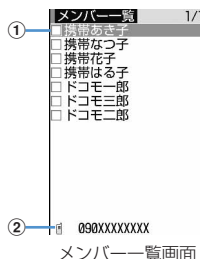
3 グループを選択 ▶ ▶ メンバーを選択 ▶

プッシュトーク電話帳から発信する

- ・発信するメンバーを4人まで選択できます。

◆メンバー一覧から発信する

1





① FOMA端末電話帳に登録している名前

- メンバー一覧の電話帳データは次のフリガナ順に表示されます。

50音順→アルファベット順→数字→空白で始まるもの→記号→フリガナなし
ダイヤルキーの割り当て→P78



② カーソル位置のメンバーの電話番号

2 メンバーを選択

- 発信するメンバーだけを表示する場合は、 を押します。

3 または


メンバーが1人でも応答すると信号音が鳴り、通信が開始されます。

-  を押すと、発信ごとに発信者番号通知を設定できます。→P68

4 プッシュトークで会話する

操作方法→P68「プッシュトーク発信する」操作3

5 通信が終わったら



他の参加メンバーには信号音が鳴り、画面には
 不参加 が表示されます。

◆ グループから発信する

1 グループを選択

- グループ一斉発信をするときは、発信するグループにカーソルを合わせて、操作3に進みます。

2 発信しないメンバーを選択

- 発信するメンバーだけを表示する場合は、 を押します。


3 または

メンバーが1人でも応答すると信号音が鳴り、通信が開始されます。

4 プッシュトークで会話する

操作方法→P68「プッシュトーク発信する」操作3

5 通信が終わったら

他の参加メンバーには信号音が鳴り、画面には
 不参加 が表示されます。

◆ プッシュトークプラスを利用してプッシュトーク発信する

- プッシュトークプラスをご利用いただくには、ご契約が必要です。→P68

1

ネットワークに接続します。









プッシュトーク電話帳を削除する

〈例〉1件削除する

1 メンバーにカーソルを合わせて 「はい」

FOMA端末電話帳からの削除確認画面が表示されます。

グループを削除する：   グループに
カーソルを合わせて   「はい」

グループからメンバーを削除する：    グループを選択  メンバーにカーソルを合わせて   「はい」

✓お知らせ

- グループを削除したり、グループからメンバーを削除したりしても、プッシュトーク電話帳やFOMA端末電話帳からは削除されません。

プッシュトークの発着信について設定する

◆ 着信音を鳴らす時間を設定する〈プッシュトーク呼出時間設定〉

プッシュトークの着信があったときに、着信音やバイブレータなどによる呼出動作を続ける時間を設定します。呼出時間内に応答しなかったときは、呼出が終了し、不在着信として記録されます。

- プッシュトーク自動応答設定が「自動応答あり」の場合、本機能は設定できません。


1

◆ 自動応答するかどうかを設定する〈ブッシュトーク自動応答設定〉

- 「自動応答あり」の場合、ブッシュトークの着信とともに信号音が鳴って自動応答します。



1  ▶ **〔設定／NWサービス〕**
▶ **6 2 3** ▶ **1** または **2**

✓お知らせ

- マナーモード中は、「自動応答あり」にしているも本機能は動作しません。
- 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）や車載ハンズフリーキット01（別売）を接続しているときは、 を操作しながら接続した機器を使って音声を取りします。

◆ 通信中に音声電話がかかってきたときの対応を設定する〈ブッシュトーク中着信設定〉

1  ▶ **〔設定／NWサービス〕**
▶ **6 2 4** ▶ **1** ～ **4**

通常着信：音声着信画面が表示されます。 を押すと通信を切断して音声電話に応答します。 を押すと通信を切断し、音声着信画面の表示を継続します。


着信拒否：音声電話が切れます。

留守番電話：留守番電話サービスセンターに接続します。

転送でんわ：転送先へ転送します。

- 留守番電話サービスや転送でんわサービスが未契約の場合は、「留守番電話」または「転送でんわ」を設定しても「通常着信」の動作となります。


✓お知らせ

- 本設定がいずれの場合でも、着信履歴に記録されます。
- 留守番電話サービスまたは転送でんわサービスを開始にし、呼出時間が「0秒」の場合は、本設定に関わらず各サービスが動作します。着信履歴には記録されません。
- 通信中に設定する場合は、 を押し「ブッシュトーク中着信設定」を選択します。

◆ FOMA端末を閉じて通信を終了／継続するように設定する〈ブッシュトーク中クローズ設定〉

1  ▶ **〔設定／NWサービス〕**
▶ **6 2 5** ▶ **1** または **2**


✓お知らせ

- 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）や車載ハンズフリーキット01（別売）を接続しているときは、FOMA端末を閉じても本設定に関わらず通信を継続します。
- 通信中に設定する場合は、 を押し「ブッシュトーク中クローズ設定」を選択します。


◆ i モード中ブッシュトーク着信を設定する〈i モード中ブッシュトーク着信〉

MENU [i モード] 84

i モード中、データ放送サイト表示中、Music&Videoチャンネルの番組取得中にブッシュトークが着信したときの対応方法を設定します。


1  ▶ **〔設定／NWサービス〕**
▶ **6 2 6** ▶ **1** または **2**

ブッシュトーク着信優先：i モード通信、データ放送サイトの表示、Music&Videoチャンネルの番組取得が中断され、ブッシュトークの着信画面が表示されます。通信を終了すると、i モードの画面に戻ります。データ放送サイト表示中は、ワンセグのタイムシフト機能が動作します。Music&Videoチャンネルの番組取得は再開されます。

i モード優先：i モード通信、データ放送サイトの表示、Music&Videoチャンネルの番組取得が継続され、着信履歴にも記録されません。相手には接続不可のメッセージが表示されます。グループ着信したときは、参加メンバーの画面には  不参加 が表示されます。

◆ スピーカーホン機能を利用する〈ブッシュトークスピーカーホン設定〉

- FOMA端末を開いているときのブッシュトーク発着信に有効です。

1  ▶ **〔設定／NWサービス〕**
▶ **6 2 7** ▶ **1** または **2**

✓お知らせ

- マナーモード中は本設定に関わらず受話口からの通信になります。
- ブッシュトーク自動応答設定が「自動応答あり」のときに自動応答した場合は、本設定に関わらずスピーカーでの通信になります。